

**製品名: ZnT-8 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab20301**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	41kDa

**抗原情報**

遺伝子名	SLC30A8
別名	SLC30A8; ZNT8; Zinc transporter 8; ZnT-8; Solute carrier family 30 member 8
遺伝子 ID	169026.0
SwissProt ID	Q8IWU4
免疫原	抗血清はヒト SLC30A8 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 171-220

**背景**

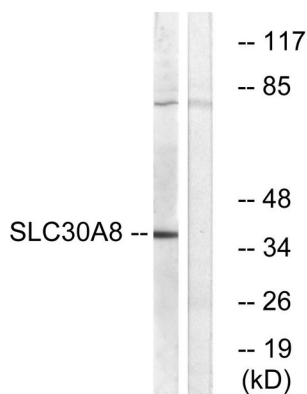
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞内小胞への亜鉛の蓄積に関与する亜鉛排出トランスポーターである。この遺伝子は膵臓、特にランゲルハンス島でのみ高発現している。コードされるタンパク質は、インスリン分泌細胞 INS-1 の分泌経路顆粒に

においてインスリンと共局在する。この遺伝子には、非インスリン依存型糖尿病（NIDDM）の感受性を付与する対立遺伝子変異体が存在する。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物変異体が見ついている。[RefSeq 提供、2010年3月]、ドメイン：亜鉛のリガンドであるヒスチジンに富む領域（HXXXXXHNHモチーフ）を含む。機能：亜鉛排出トランスポーターとして、細胞質から細胞内小胞への亜鉛の蓄積を促進する。インスリン分泌膵β細胞におけるインスリン成熟および/または貯蔵プロセスに亜鉛を供給する主要成分である可能性がある。多型：変異 Trp-325 は、非インスリン依存型糖尿病（NIDDM）[MIM:125853]の感受性を付与する危険因子である。類似性：陽イオン拡散促進因子（CDF）トランスポーター（TC 2.A.4）ファミリーに属する。SLC30A サブファミリー。細胞内局在：インスリン顆粒分泌と厳密に関連している。組織特異性：膵島細胞に厳密に限定されている。インスリン産生β細胞に存在し、インスリンと共局在する。

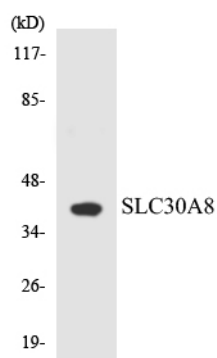
## 研究分野

シグナル伝達; 代謝; ビタミン/ミネラル

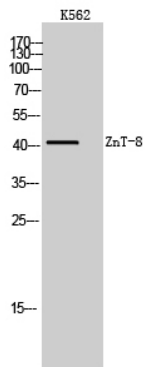
## 画像データ



SLC30A8 抗体を用いた K562 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



SLC30A8 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



K562 細胞の ZnT-8 ポリクローナル抗体を用いたウェスタンブロット解析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。